

DRシステムの概要

- ✓ 沖縄総合事務局（事務局）は、災害により沖縄総合事務局基幹LANシステムへの接続が不可能となった場合に使用する**DRシステム**を整備（支払金額相当額4306万円）
- ✓ DRシステムは、事務局内の各部（独自にバックアップ等を行っている経済産業部を除く）において、被災後に実施しなければならない業務（**非常時優先業務**）を行うため、**三つの機能**を有する
 - ①非常時優先業務に必要な電子データを**ファイルサーバ**に保存する機能
 - ②**モバイルルータ**を使用してファイルサーバにアクセスする機能
 - ③**DRシステム用メール**を使用して職員間で連絡を取り合う機能

検査の結果

- ✓ 事務局においてファイルサーバの使用状況の確認を行っておらず、本院が確認したところ、各部において、非常時優先業務に必要な電子データを全く又は一部しか**保存していなかったり**、保存していた電子データが**最新のものとなっていなかったりしていた**
 - 被災時に**非常時優先業務**に使用できる状況になっていなかった
- ✓ モバイルルータを総務部で一括して保管していたり、DRシステム用メールの**アカウント**を割り当てていなかったりしていた
 - 被災時に**非常時優先業務**に使用できる状況になっていなかった

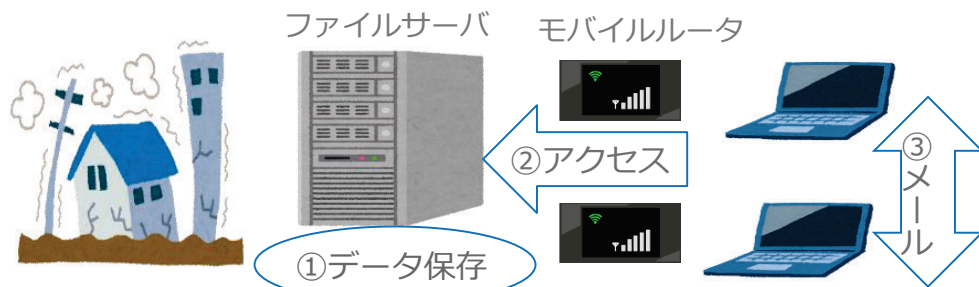
当局の処置

- ✓ 各部に対し、非常時優先業務に必要な電子データをファイルサーバに**保存すること**及び保存した電子データを定期的に確認するなどして**最新の状態にすること**を周知
- ✓ 総務部において、各部が非常時優先業務に必要な電子データをファイルサーバに保存していることを**定期的に確認**
- ✓ 被災時に各部が使用できるよう、あらかじめ**モバイルルータを配置し**、DRシステム用メールの**アカウントを割り当て**

DRシステムの概要

- ・ 基幹LANのバックアップとして、**DRシステム**を整備
(支払金額相当額4306万円)
- ・ 被災後に実施しなければならない業務（**非常時優先業務**）のため、**三つの機能**を有する
 - ①非常時優先業務に必要な電子データを**ファイルサーバ**に保存する機能
 - ②**モバイルルータ**を使用してファイルサーバにアクセスする機能
 - ③**DRシステム用メール**を使用して職員間で連絡を取り合う機能

<被災時の使用イメージ>



検査の結果

- ①非常時優先業務に必要な電子データを全く又は一部しか**保存して**いなかったり、保存していた電子データが**最新のもの**とな**って**いなかったりしていた
- ②モバイルルータを総務部で一括して保管していた
- ③DRシステム用メールの**アカウント**を割り当てていなかった

被災時に非常時優先業務に使用できる状況になっていなかった

<実際の状況>

ファイルサーバ モバイルルータ



- ・保存していない
- ・最新のものでない

総務部で一括保管

アカウント割当てなし

当局の処置

- ・ 各部に非常時優先業務に必要な電子データをファイルサーバに**保存すること**及び保存した電子データを定期的に確認するなどして**最新の状態に**することを周知した上で、総務部において、各部が非常時優先業務に必要な電子データをファイルサーバに保存していることを定期的に確認
- ・ 被災時に各部が使用できるよう、あらかじめ**モバイルルータ**を配置し、**DRシステム用メールのアカウント**を割り当て